

第10次長与町総合計画策定に向けた 若者アンケート調査

報告書

令和2年3月

長 与 町

目 次

第1章 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 実施時期	1
3. 調査対象	1
4. 調査方法	1
5. 配布回収結果	1
6. 報告書の見方	1
7. 設問項目	2
第2章 調査結果	5
1. 調査結果の総括	5
2. 調査結果	6
問1 性別	6
問2 情報入手方法	6
問3 現在の状態	7
問4 高校名・学年	7
問5 卒業後の進路	8
問6 具体的な進路	8
問7 進学の原因	9
問8 進学したい地域	10
問9 就職先決定にあたり優先すること	11
問10 就職したい業種	14
問10-2 希望の業種の県内での有無	17
問11 長与町への愛着	18
問12 長与町のイメージ・伸ばしたい町の個性	19
問13 卒業後の長与町・周辺への定住意向	25
問13-2 将来の定住意向	26
問13-3 将来戻るタイミング	26
問14 自由意見	27

第1章 調査概要

1. 調査目的

本調査は、今後5年間の町政運営の基本的な指針となる第10次総合計画策定に関する基礎資料とするため、若者の進学・就職の意欲や長与町への愛着や将来像、定住意向等を把握するために実施するものである。

2. 実施時期

令和元年9月25日（水）～令和元年10月10日（木）

3. 調査対象

長与町在住で今年度17歳、18歳になる方（全員）

※ただし、町民意識調査対象者を除く

4. 調査方法

郵送による配付・回収

5. 配布回収結果

有効回答数：244件 回収率：26.2%（配布数931件）

6. 報告書の見方

回答は原則として、各質問の回答数を基数（n）とした百分率で表し、小数第2位を四捨五入しているため百分率の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。

7. 設問項目

(回答区分の標記) SA：単一回答、MA：複数回答、FA：記述回答

設問		選択肢	回答区分	掲載頁
問1	あなたの性別をお答えください。(1つに○)	1. 男 2. 女	SA	6
問2	趣味や興味がある情報をどのようにして入手していますか。(3つまで○)	1. テレビ 2. ラジオ 3. 新聞 4. 雑誌 5. パソコン 6. スマートフォン 7. Facebook 8. Twitter 9. LINE 10. ブログ 11. Instagram 12. その他 ()	MA	6
問3	あなたの現在についてお答えください。(1つに○)	1. 高校生 2. 就職している →(問9へ) 3. その他 →(問9へ)	SA	7
問4	あなたが在学する高校名と学年をお書きください。	()高校 ()学年	FA	7
問5	卒業後の希望する進路をお答えください。(1つに○)	1. 進学(大学、専門学校など) 2. 就職 →(問9へ) 3. 未定 →(問9へ)	SA	8
問6	具体的な進路(予定・希望を含む)についてお答えください。(1つに○)	1. 大学(短期大学を除く) 2. 短期大学 3. 専修学校・ 専門学校・各種学校 4. 海外などへの留学 5. その他()	SA	8
問7	進学の理由についてお答えください。(2つまで○)	1. より専門的な知識や技術を身につけたいから・資格 を取りたいから 2. 進学すれば就職や給料の面で有利だから・学歴をつ けたいから 3. 進学先で自分のやりたいことを見つけたいから・将 来を考えたいから 4. 新しい友人などの知り合いをつくりたいから 5. 実家を離れたいから 6. その他()	MA	9
問8	進学したい地域(予定・希望含む)についてお答えください。(1つに○)	1. 長崎市や長与町、時津町内で進学したい 2. その他長崎県内で進学したい 3. 福岡エリアで進学したい 4. 東京エリアで進学したい 5. その他エリアで進学したい (具体的な地域名・県名など:)	SA	10
問9	就職先を決定するうえで、優先することは何ですか。(3つまで○)	1. 家庭の事情 2. 家族や友人など、親しい人がいる 3. 地元に住める 4. 生活費が安い 5. 親元を離れて自立する 6. 給料が高い 7. 休日・休暇が多い 8. 社会貢献度が高い 9. 経営が安定していて長く働くことができる 10. 将来性がある 11. 転勤がない(少ない) 12. 希望の勤務地で働くことができる 13. 残業がない(少ない) 14. 福利厚生が充実している 15. 企業の知名度 16. 自分の能力・専門が活かせる 17. 仕事内容が魅力的 18. 職場の雰囲気が良い 19. 一度地元を出てみたい 20. その他()	MA	11

設問	選択肢	回答区分	掲載頁
問 10	<p>高校又は大学・専門学校卒業後、どのような業種に就職したいと思いますか。希望の業種を選択してください。既に就業の方やその他の方は、最も働きたいと思う業種を選択してください。(1つに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農林水産業(農業、畜産業、林業、漁業など) 2. 建設業(建設会社、工務店など) 3. 製造業(生産工場の工員、技術者など) 4. 電気・ガス・水道業(電力会社、ガス会社など) 5. 運輸・通信業(バス・トラック会社、旅行会社、電話・ネット・放送関連など) 6. 卸売・小売業・飲食店(問屋、スーパー、レストランなど) 7. 金融・保険業、不動産業(銀行、保険会社、証券会社、不動産会社など) 8. 生活関連サービス業(クリーニング業、理・美容業、写真業など) 9. 教育関連サービス業(幼稚園、塾の講師、大学の教員など) 10. 福祉関連サービス業(老人ホーム、障害者福祉施設、保育所など) 11. 医療・健康関連サービス業(医師、看護師など) 12. 情報関連サービス業(ソフトウェア会社、情報処理・提供サービス会社など) 13. 資源リサイクル・環境保全関連サービス業(廃棄物処理会社など) 14. デザイン・広告関連サービス業(広告代理店、デザイン業) 15. スポーツ関連サービス業(スポーツクラブ、遊技場、ゴルフ場など) 16. 専門サービス業(弁護士、公認会計士、税理士、著述家、芸術家など) 17. 観光関連サービス業(旅館・ホテル・民宿など) 18. その他のサービス業() 19. 公務員(役所、警察、消防、教員など) 20. その他() 21. まだ決めていない 	SA	14
問 10-2	<p>前問で回答したあなたが希望する業種の仕事は、長崎県内にありますか。(1つに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ある 2. あまりない 3. ほとんどない 4. わからない 	SA	17
問 11	<p>あなたは、長与町のことをどのように思いますか。(1つに○)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 愛着がある 2. どちらかというとな愛着がある 3. どちらかというとな愛着がない 4. 愛着がない 5. わからない 	SA	18
問 12	<p>あなたは長与町についてどのような“イメージ”をお持ちですか。1～16の各項目について、それぞれ1つに○印をつけてください。また、町のイメージとして特に伸ばしていきたい項目3つまでに○印をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て支援や子育て環境が充実している町 2. 保健・医療が充実している町 3. 健康づくり活動に住民が参加しやすい町 4. 福祉(障がい者、高齢者支援など)が充実している町 5. 道路や下水道などの都市基盤が整備されている町 6. 災害や犯罪が少なく安全な町 7. 自然が豊かな町 8. スポーツが盛んな町 9. 子どもの教育環境が充実している町 	MA	19

設問		選択肢	回答区分	掲載頁
		10. 環境意識が高い町 11. 長与らしい特産品がある町 12. 幼稚園から大学まで揃った学園都市 13. 長崎市のベッドタウン 14. 自治会活動が盛んな町 15. こだわりのショップが多くおしゃれな町 16. 特に個性がない町		
問 13	あなたは、高校や大学・専門学校卒業後、「長与町または周辺市町」に住みたいと思いますか。既に就業の方やその他の方は、今後も、「長与町または周辺市町」に住みたいと思いますか。(1つに○)	1. 長与町内に住みたい →(問14へ) 2. 長崎市に住みたい →(問14へ) 3. 時津町に住みたい →(問14へ) 4. 県内のその他の市町に住みたい →(問14へ) 5. できれば県内に住みたいが、就職や進学など状況次第では県外に住むと思う 6. 県外に住みたい 7. わからない →(問14へ)	SA	25
問 13 -2	将来的には長与町に戻りたいと思いますか。(1つに○)	1. 将来的には長与町へ戻りたいと思う 2. 長与町とは限らないが、長与町または周辺市町に戻りたいと思う 3. 戻りたくないと思う→(問14へ)	SA	26
問 13 -3	どのようなタイミングで戻る可能性がありますか。(1つに○)	1. 県外の仕事や生活が合わなければ、近い将来戻りたいと思う 2. 長与町または周辺市町に良い仕事があれば、近い将来戻りたいと思う 3. 結婚と同時に戻りたいと思う 4. 定年後など、遠い将来は戻りたいと思う 5. 親の介護などが必要になった場合など、遠い将来は戻りたいと思う 6. その他、機会があれば戻りたいと思う	SA	26
問 14	将来、「こんなまちになってほしい」「こんなものがあってほしい」と思うこと、または長与町を良いまちにするためのご意見やアイデア等ございましたら、ご自由にお書きください。		FA	27

第2章 調査結果

1. 調査結果の総括

本調査は、長与町に住む若者（17歳及び18歳）のまちづくりに対する考え方や定住意向等を把握するために初めて実施した調査である。調査は、「進路について」、「就職について」、「長与町への愛着や将来像について」、「定住意向について」の4項目で構成した。

「進路」については、高校生（全体の98.0%）のうち80.9%が「進学」を希望している。昨今、本町は内外から“充実した教育環境”が評価されているが、それを裏付けるように若者の間でも進学意向が高い結果となった。進学希望者のおよそ9割は大学進学を希望しており、その理由としては、専門性の習得や就職との関係、更には自身の将来を考えたいなど、前向きな理由が多いのが特徴的である。進学したい地域は、市内・県内などの地元が4割、福岡3割、その他3割と、県外が約6割を占めた。近年、若者の県外流出が問題視されているが、それを裏付ける結果ともいえる。

「就職」については、選定条件として、“給料の高さ”や“自分の能力を活かせるかどうか”、“仕事内容”や“職場の雰囲気”等を重視する傾向がうかがえた。実家への近さや残業の少なさ、福利厚生などを重視する傾向は少なく、自分の能力を活かせる成果・実力主義の仕事を勤務エリアに拘らず選択したい意欲がうかがえる。

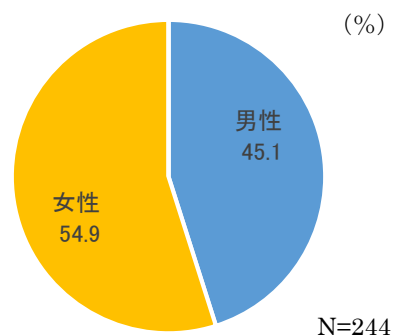
「長与町への愛着や将来像」については、“愛着がある・どちらかといえば愛着がある”の合計が8割近くと、性別、学年を問わず高い愛着がうかがえる結果となった。まちのイメージは、安全な町、自然が豊かな町、教育が充実している町など、別途実施した町民意識調査結果と同様の傾向がみられたが、教育が充実している町については、イメージ度数が町民意識調査よりも高く、当事者である若者はより強いイメージを抱いている様子がうかがえる。一方、将来伸ばしたい町の個性については、現在のまちのイメージとして定着している安全性や教育環境を更に伸ばすといった意見もみられたが、“おしゃれな町”という若者ならではの意見が最も多かったのが特徴的である。若者にとって魅力的な町は住みやすさだけでなく、おしゃれ感や楽しさといった付加価値も重要であることがうかがえる結果となった。

「定住意向」については、卒業後、町内に住みたいと回答した若者は17.2%にとどまった。今後、若者定住に向けたまちづくりを一層強化していく必要性を物語る結果といえるが、その一つの方策として町への“愛着”の醸成が重要であると示唆される。今回実施した調査では、“長与町に愛着がある”と回答した人は、町内定住意向が29.9%と平均を大きく上回っている。幼いころからの地域教育や地域のコミュニティや歴史文化との関わりを通じ、町への愛着を醸成することが将来を見据えた重要な取り組みといえる。

2. 調査結果

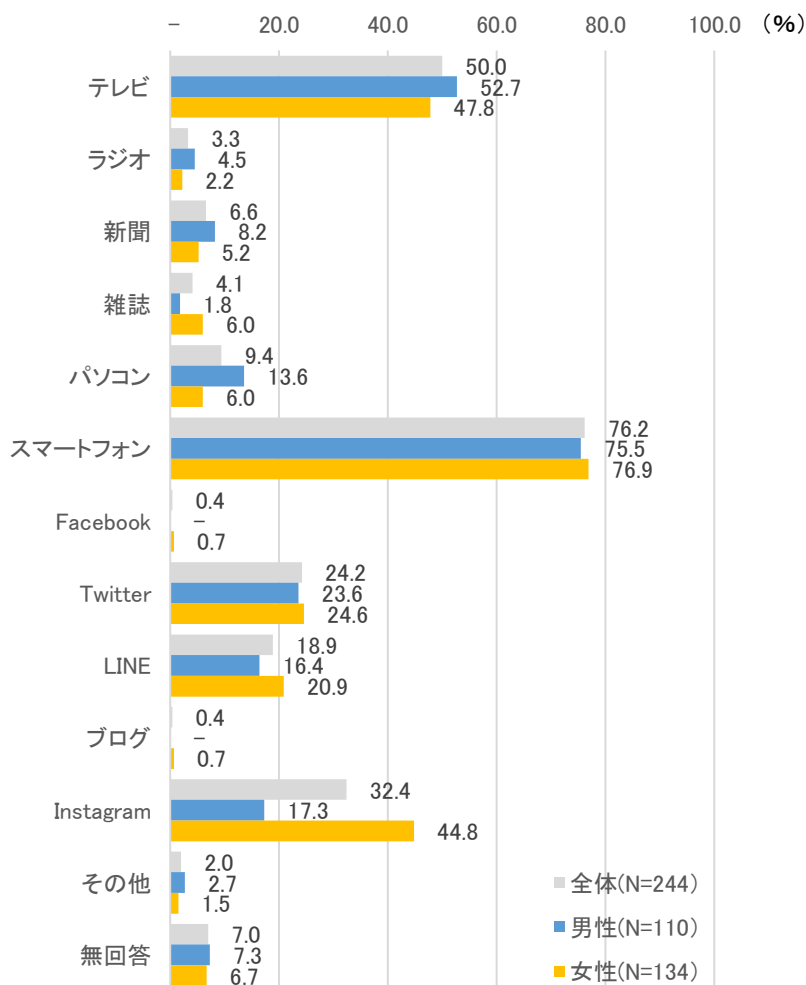
問1:あなたの性別をお答えください。(1つに○)

男性が 45.1%、女性が 54.9%と女性の回答が多い。



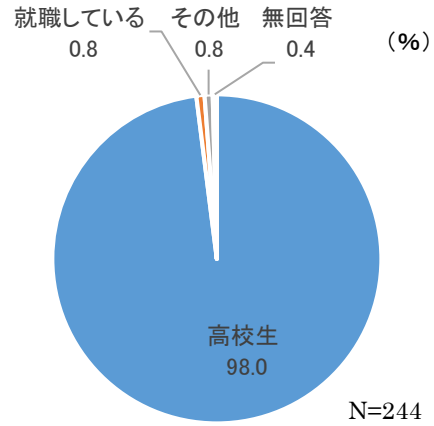
問2:趣味や興味がある情報をどのようにして入手していますか。(3つまで○)

情報の入手方法は、男女とも「スマートフォン」が70%台で最も多く、「テレビ」、「Instagram (インスタグラム)」が続いており、「新聞」や「雑誌」は10%未満と少ない。男女別では「Instagram」が女性の割合が44.8%であるのに対し、男性は17.3%と少ないことが特徴的である。



問3:あなたの現在についてお答えください。(1つに〇)

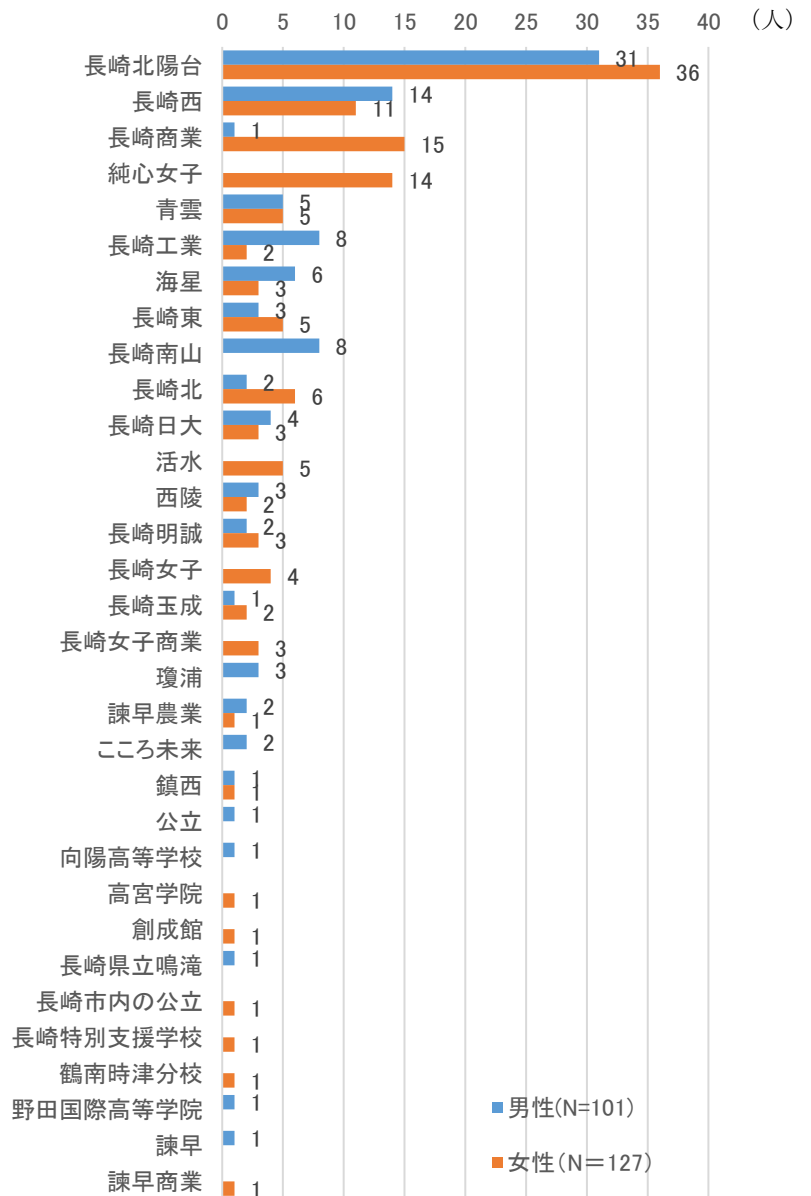
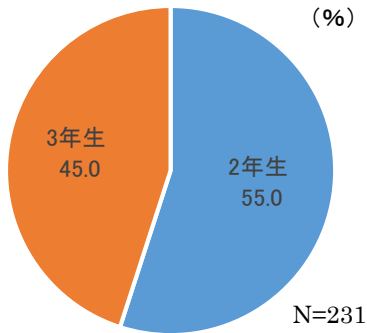
「高校生」が98.0%、「就職している」が0.8%、「その他」が0.8%となった。



※問4～5は問3で「1. 高校生」と答えた方のみ、お答えください。それ以外の方は問9へ進んでください。

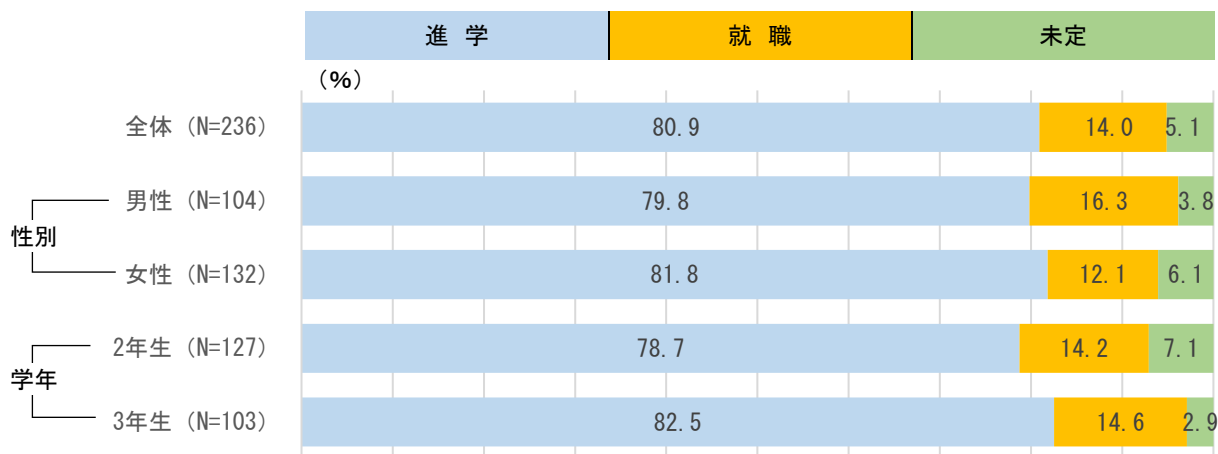
問4:あなたが在学する高校名と学年をお書きください。

「2年生」が55.0%、「3年生」が45.0%であった。通学先は、「長崎北陽台」が男女とも最も多く、全体では「長崎西」、「長崎商業」、「純心女子」が続いている。



問5:卒業後の希望する進路をお答えください。(1つに〇)

「進学」が80.9%、「就職」が14.0%、「未定」が5.1%であった。学年別でも大差はなく、2年生時点で概ね進路を固めている傾向が窺える。

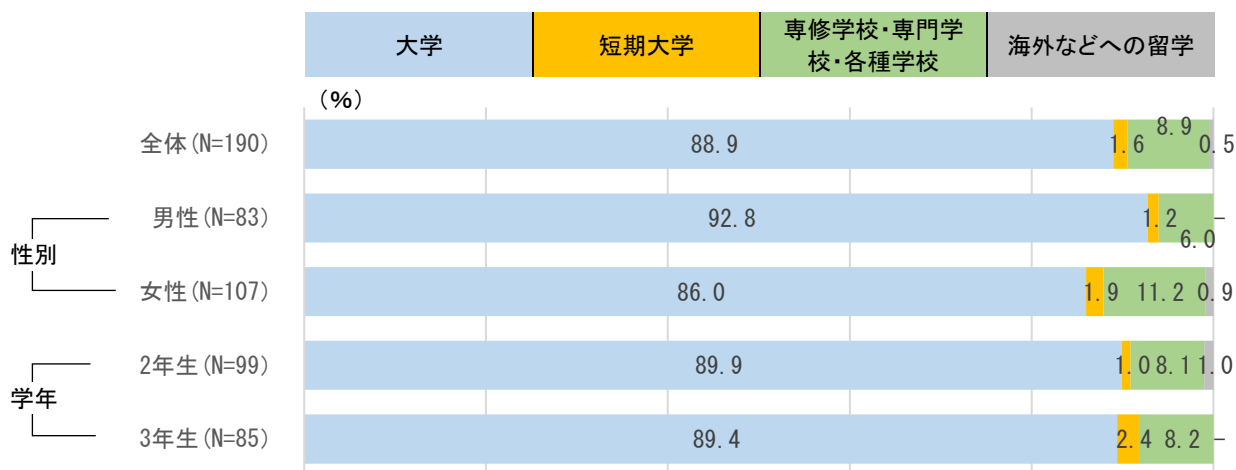


※問6～8は、問5で「1. 進学」と答えた方のみ、お答えください。それ以外の方は問9へ進んでください。

問6:具体的な進路(予定・希望を含む)についてお答えください。(1つに〇)

「大学」が88.9%で最も多く、「専修学校・専門学校・各種学校」が8.9%が続いている。

男女別では、男性は「大学」が女性に比べ6.8ポイント高く、女性は「専修学校・専門学校・各種学校」が男性に比べ5.2ポイント高い。

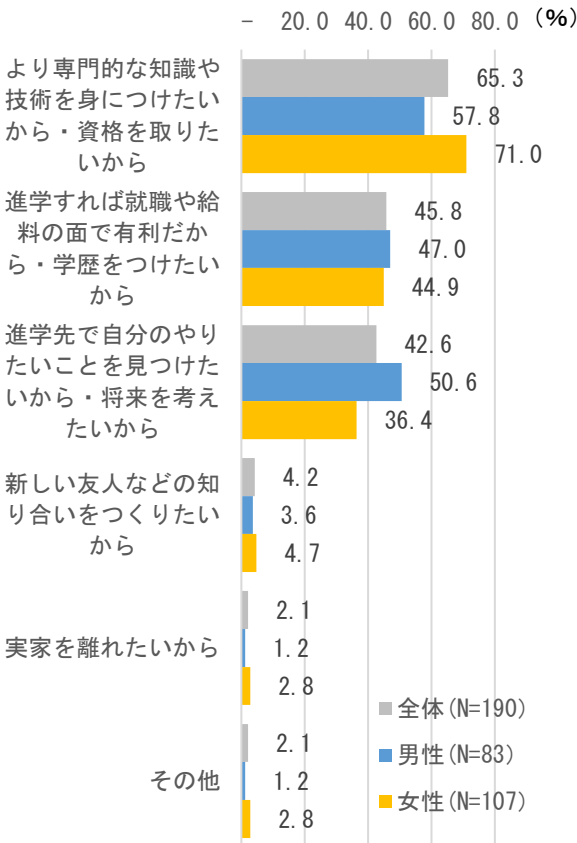


問7:進学の理由についてお答えください。(2つまで)

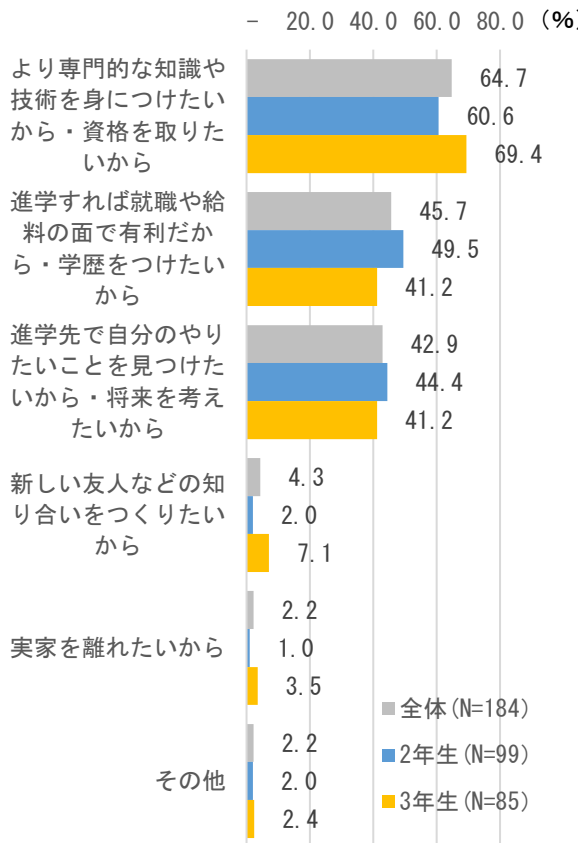
「専門的な知識や技術を身につけたい・資格を取りたいから」が男女とも最も高く、特に女性の回答率が71.0%と男性に比べ13.2ポイント高い。

学年別では、「専門的な知識や技術を身につけたい・資格を取りたいから」は3年生が2年生に比べ8.8ポイント高くなっている。

(男女別)

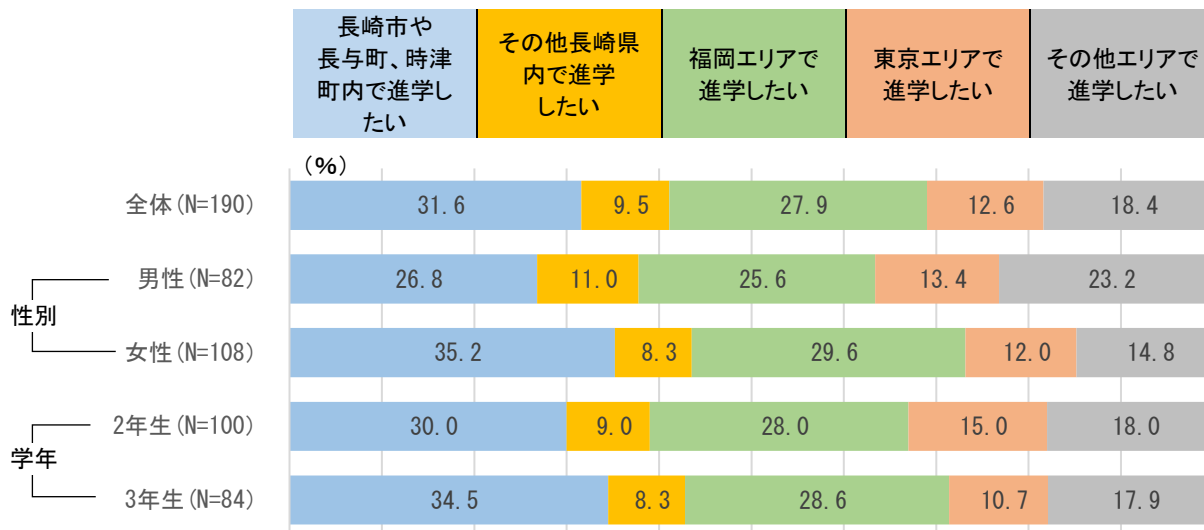


(学年別)



問8:進学したい地域(予定・希望を含む)についてお答えください。(1つに〇)

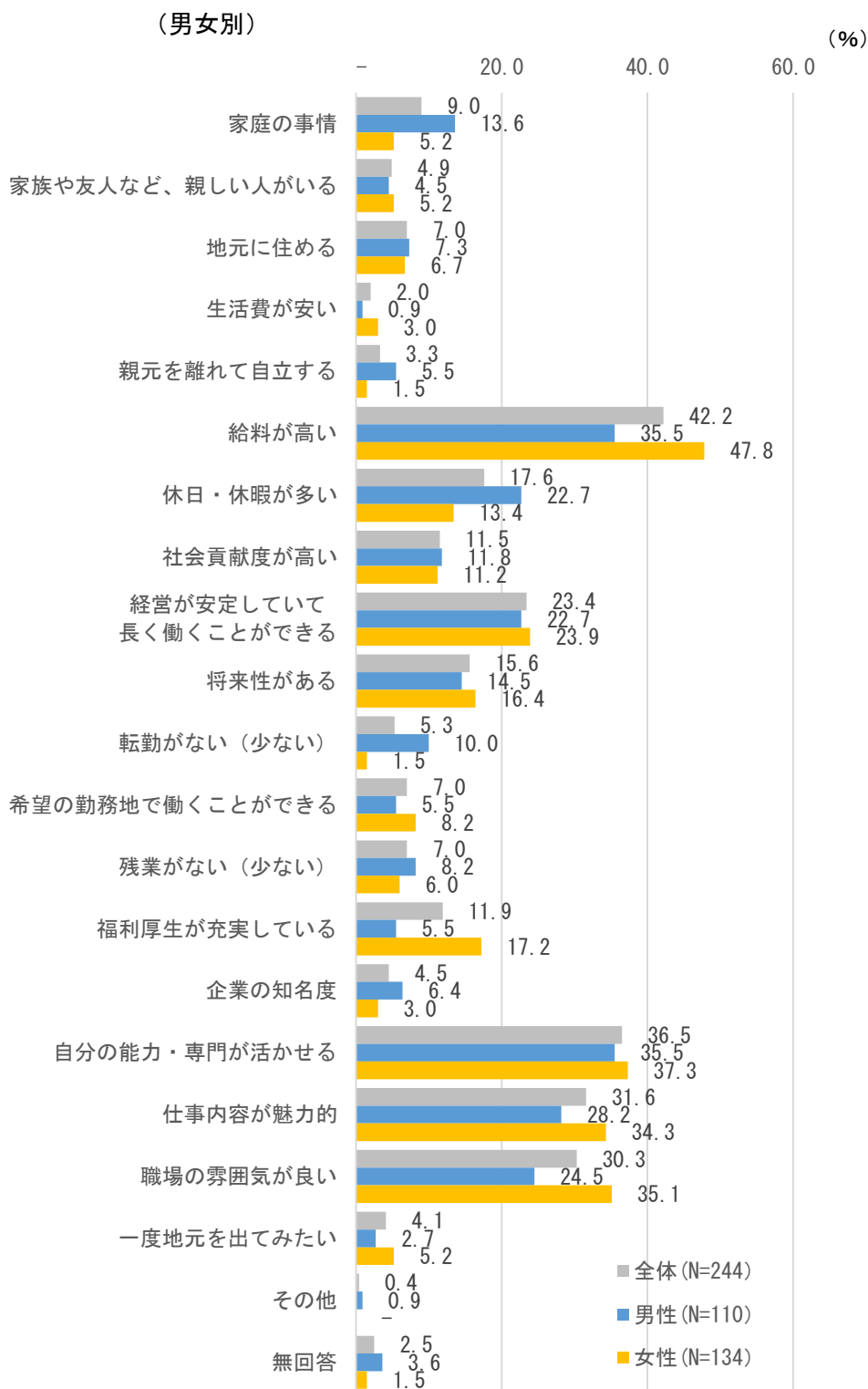
「長崎市や長与町、時津町内で進学したい」が男女とも最も高く、特に女性は、男性に比べ8.4ポイント高い。



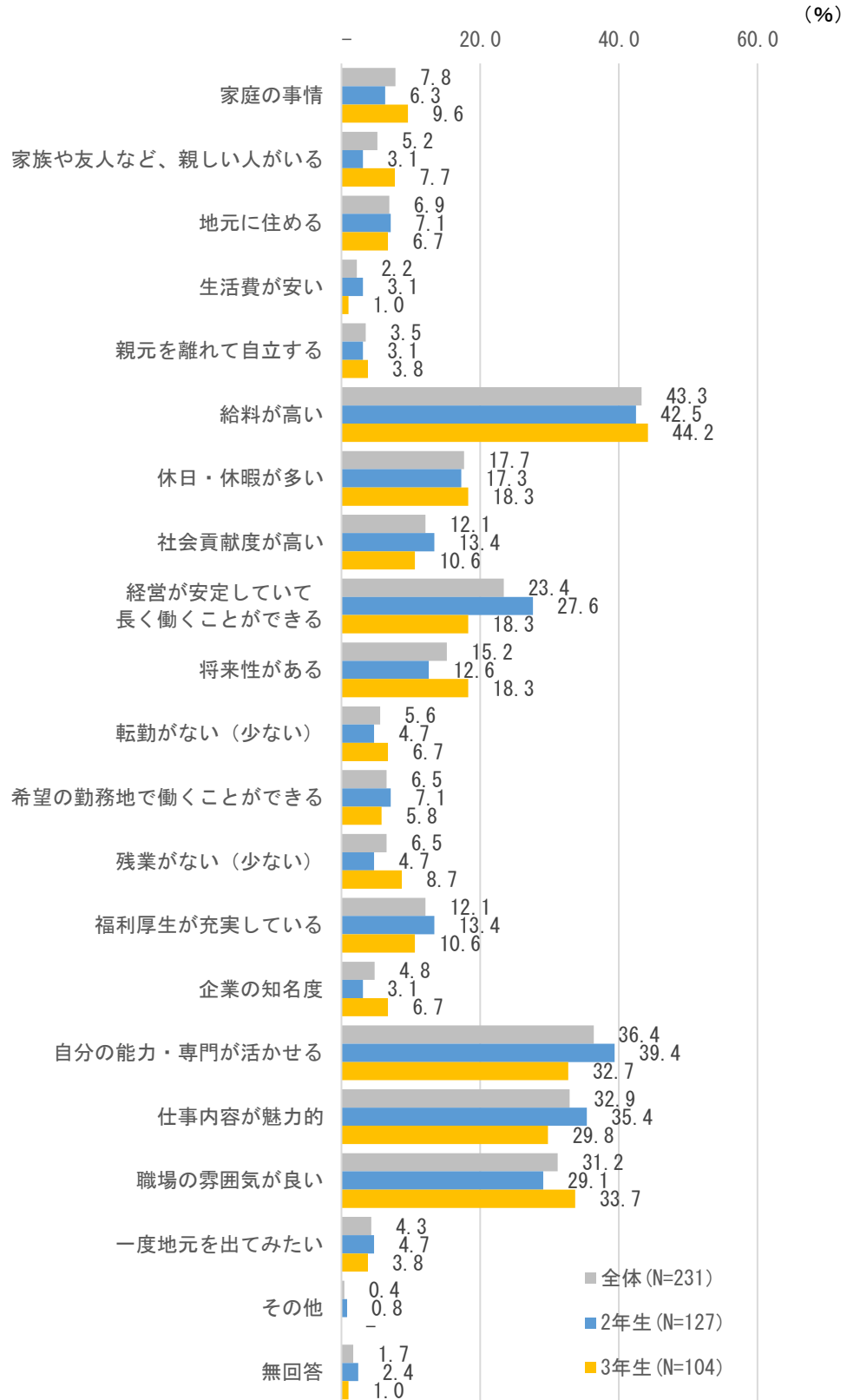
※ここからは全ての方が回答してください。

問9： 就職先を決定するうえで、優先することは何ですか。(3つまで○)

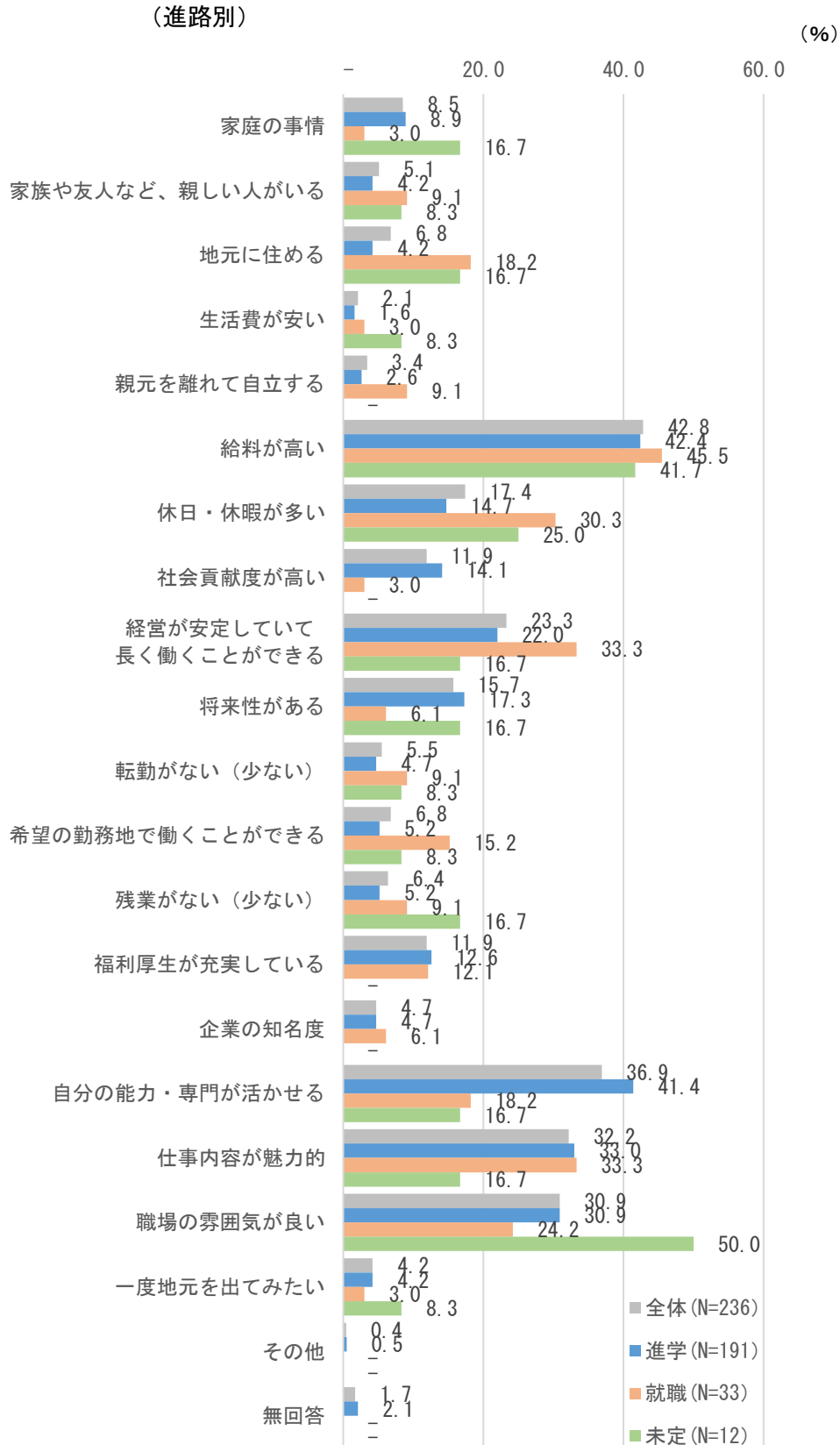
男女とも「給料が高い」が最も多く、「自分の能力・専門が活かせる」、「仕事内容が魅力的」、「職場の雰囲気が良い」が続いている。



(学年別)

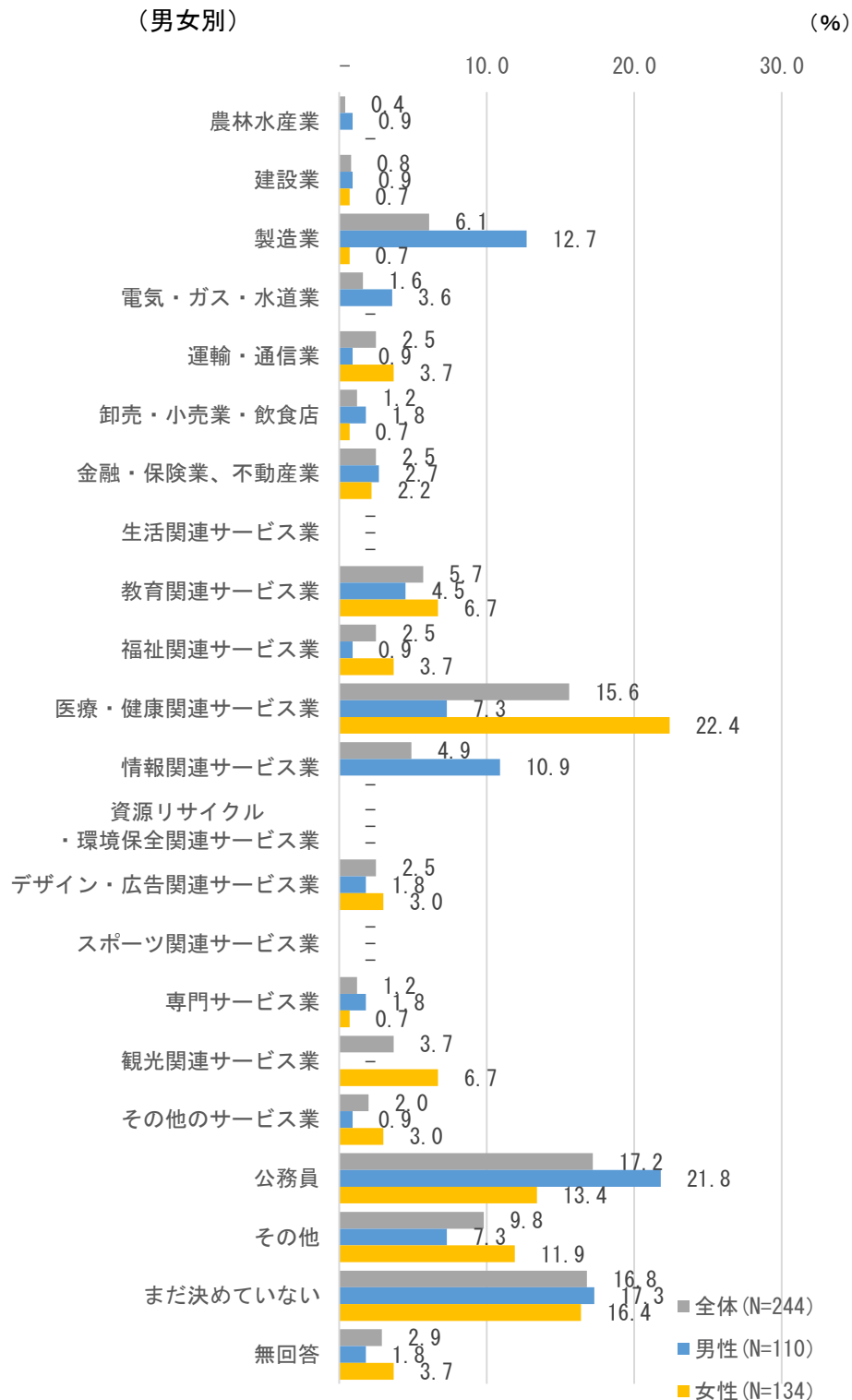


進路別でみると、就職希望者は「経営が安定していて長く働くことができる」が 33.3%と進学希望者に対して 11.3 ポイント高く、長期的な視点で会社を選択している傾向が窺える。

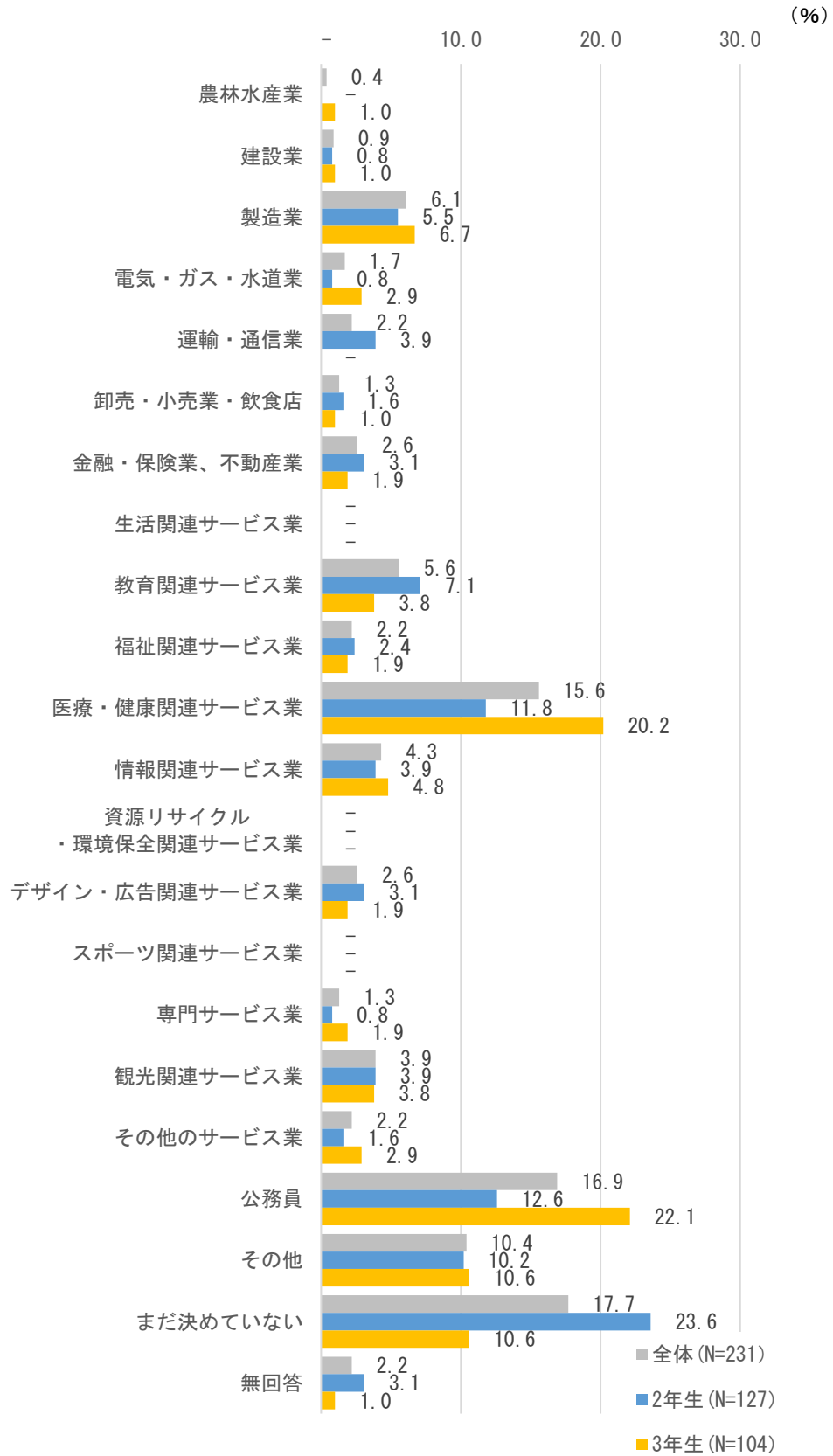


問10： 高校又は大学・専門学校卒業後、どのような業種に就職したいと思いますか。希望の業種を選択してください。既に就業の方やその他の方は、最も働きたいと思う業種を選択してください。(1つに○)

全体では「公務員」が最も多いが男女別で傾向が分かれた。男性は「公務員」が 21.8%で最も多く、「製造業」12.7%、「情報関連サービス業」が 10.9%で続いている。一方、女性は「医療・健康関連サービス業」が 22.4%で最も多く、「公務員」13.4%、「教育関連サービス業」・「観光関連サービス業」が続いている。「まだ決めていない」、「その他」を除く)



(学年別)



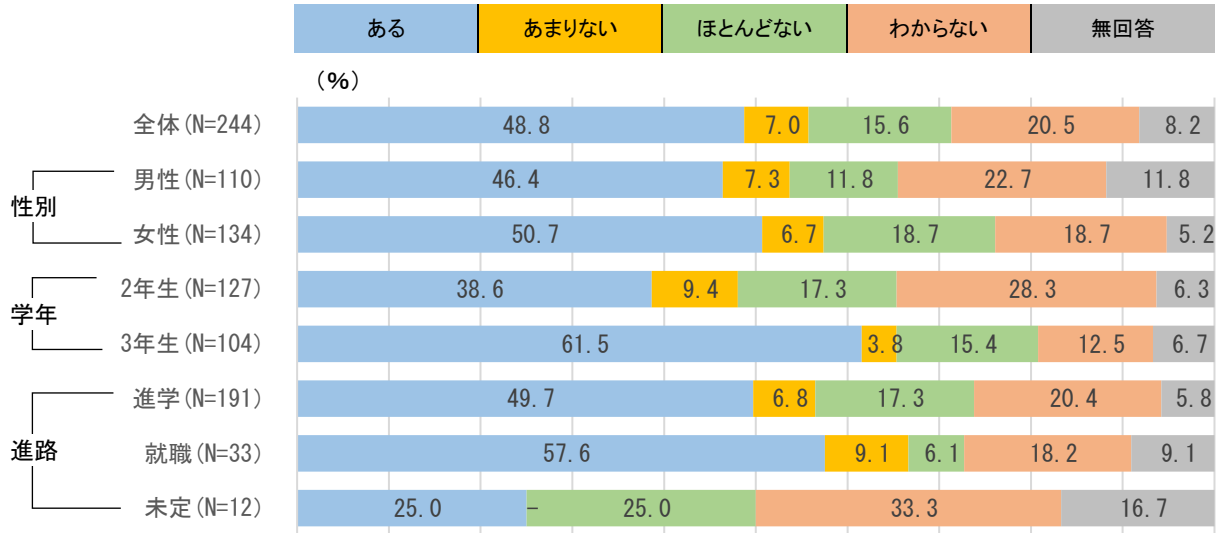
進路別では、進学希望者は「公務員」が19.9%、「医療・健康関連サービス業」が18.8%と多くなっているが、就職希望者は「製造業」が27.3%で最も多いなど、進路により異なる傾向がみられる。



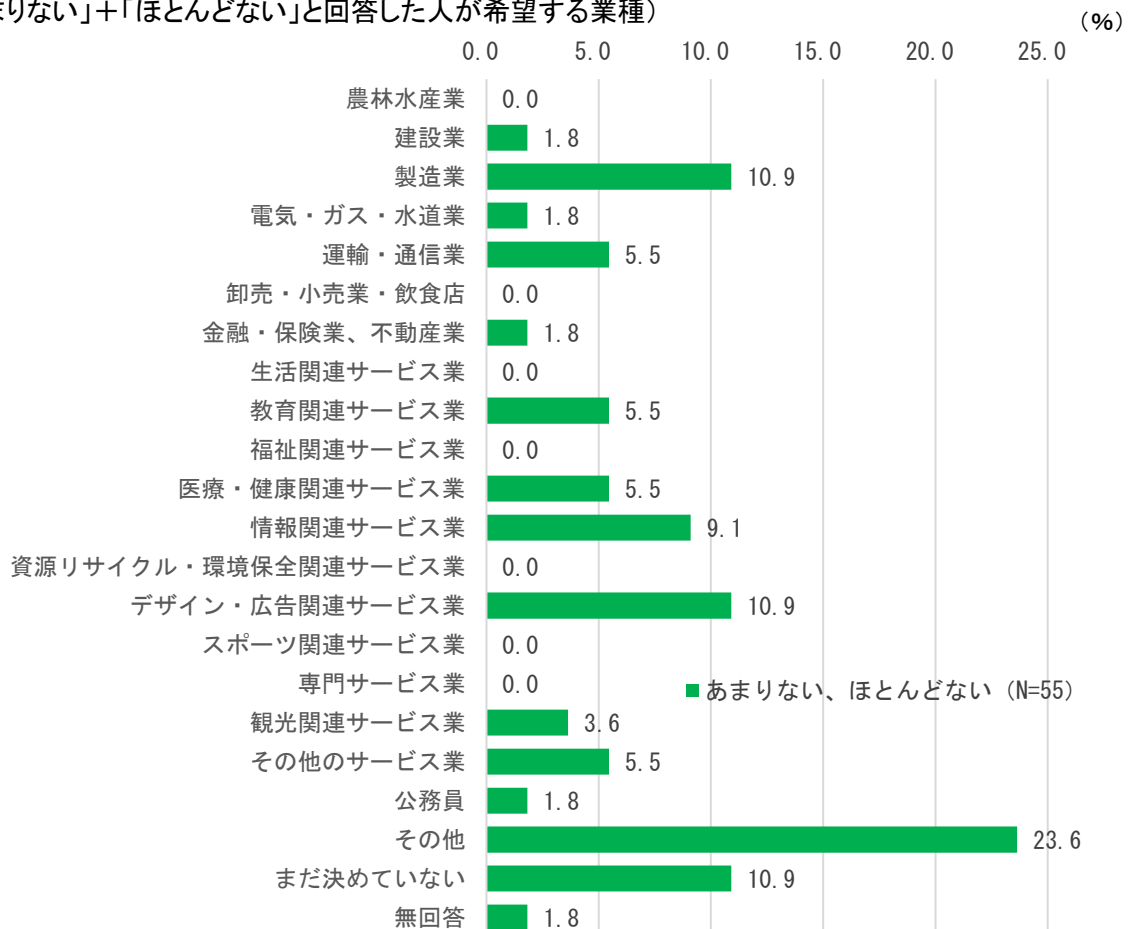
問10-2:前問で回答したあなたが希望する業種の仕事は、長崎県内にありますか。(1つに○)

「ある」が 48.8%で最も多く、「あまりない」7.0%、「ほとんどない」15.6%を大きく上回っている。

男女別で大きな差はないが、学年別では3年生では「ある」が61.5%であるのに対し、2年生は38.6%と差がある。これは「わからない」が3年生では大きく減少することから、3年時では何らかの企業情報を得ていると推察される。

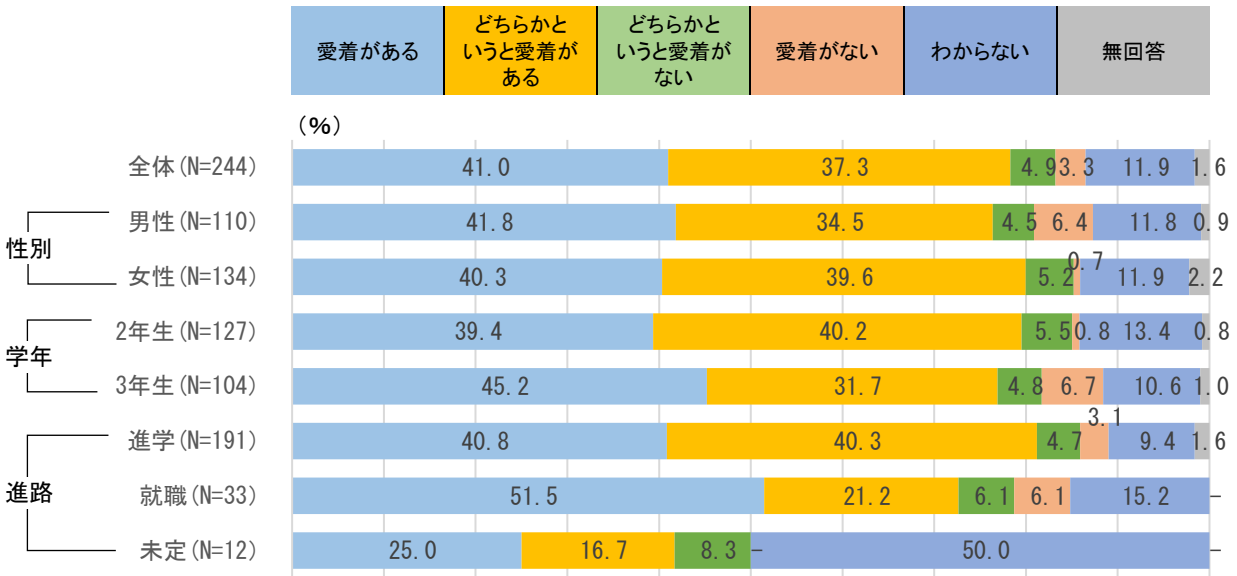


(「あまりない」+「ほとんどない」と回答した人が希望する業種)



問11:あなたは、長与町のことをどのように思いますか。(1つに○)

「愛着がある」が41.0%、「どちらかというとな愛着がある」が37.3%と、全体の8割近くが長与町に対し愛着を持っている。男女別、学年別でも差は少ないが、進路別では就職希望者の「愛着がある」が51.5%と、進学希望者に比べ10.7ポイント上回っている。

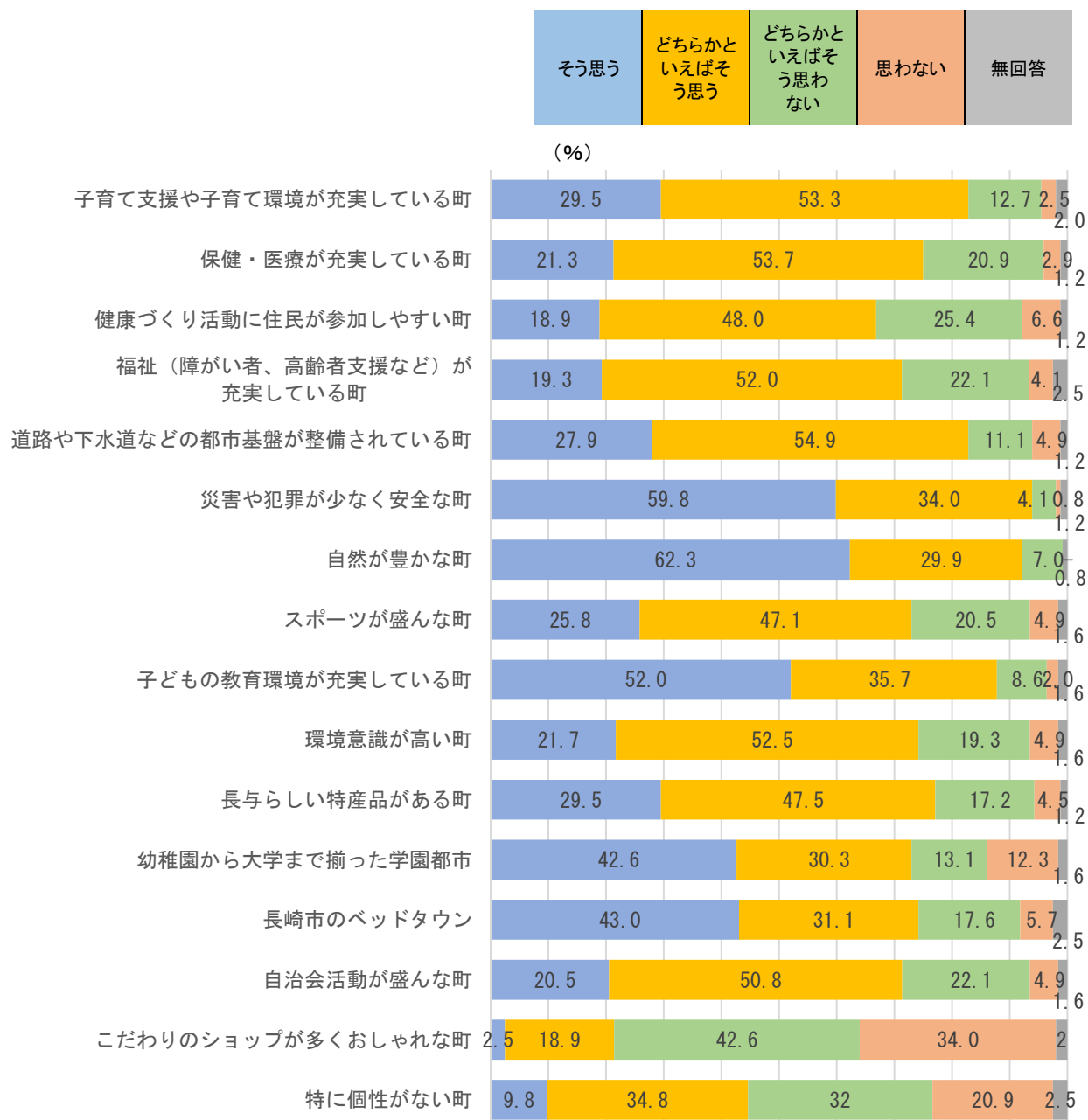


選択肢	理由(抜粋)
愛着がある (67件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長与町文化ホールや体育館などの施設が充実していて、便利で、のどかな所が良いと思うから。 ・ 人と人との距離が近くて、親しみやすい環境だと思うから。 ・ 自然に囲まれていて、あたたかい町だから。 ・ 教育機関が整っているから。
どちらかというとな愛着がある (57件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近くに店や交通機関等が充実しているから。 ・ 生活していてあまり不便を感じないから。 ・ 住みやすいし安全だから。でも若者にとっての遊び場だったり、お店が少なく、街に行かないといけな。 ・ 山や自然があるから。だが、その自然を削って、新しい物をどんどん作って自然を減らしているから良いとは思わない。
どちらかというとな愛着がない (8件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ のどかだが、交通の便が悪く、店があまりないから(近所に)。 ・ そこまで町のことを考えたことがない、親の出身も自分の出身も違うから。
愛着がない (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前時津町に住んでおり、時津町の方が店などが多く便利だったから。 ・ ベッドタウンであるから生活はしやすい、バス、JRもあって通学も楽。だからといって愛着があるわけではない。
わからない (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住みやすいところもあるが住みにくいところもあるから。 ・ 興味が無い。

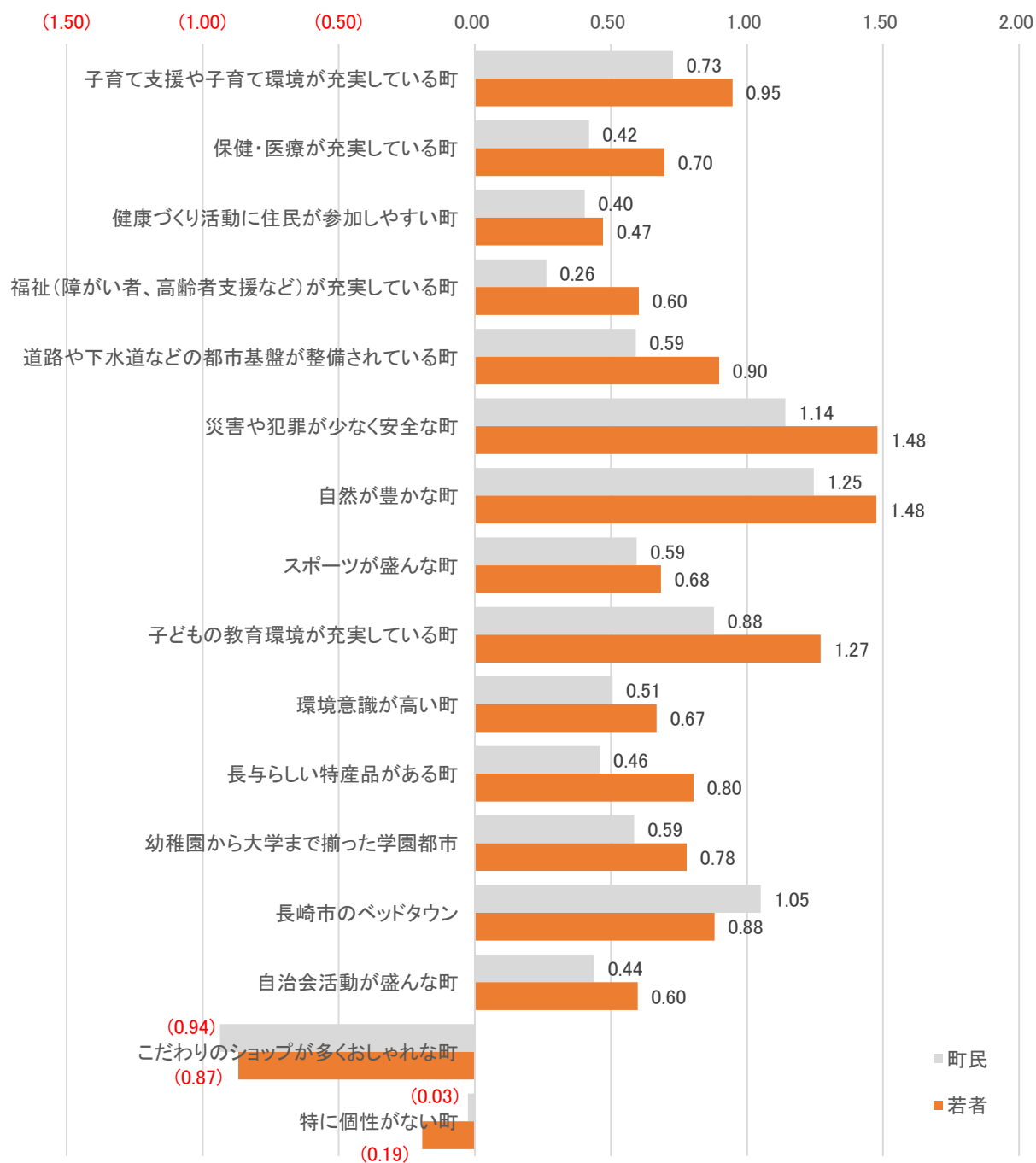
問12:あなたは長与町についてどのような“イメージ”をお持ちですか。1～16の各項目について、それぞれ1つに○印をつけてください。また、町のイメージとして特に伸ばしていきたい項目3つまでに○印をつけてください。

「そう思う」は「自然が豊かな町」が62.3%、「災害や犯罪が少なく安全な町」が59.8%、「子どもの教育環境が充実している町」が52.0%と、この3つが50%を上回っている。

別途実施した町民意識調査結果のイメージ度指数と比較すると、3項目とも全体よりもイメージ度が高くなっている。



(町のイメージ度) ※町民アンケート結果との比較



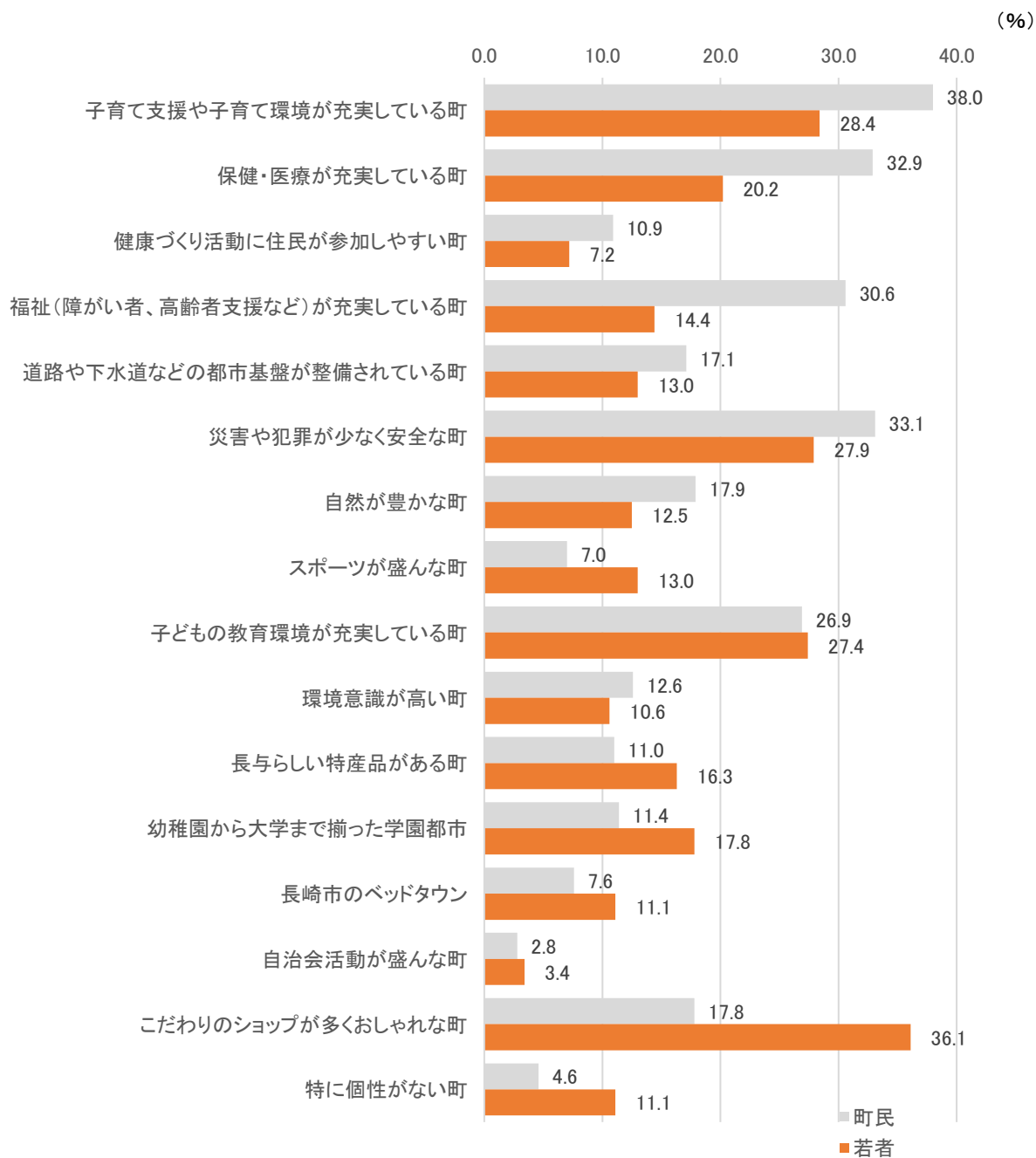
<イメージ度指数>

= (「そう思う」×2 + 「どちらかといえばそう思う」×1 + 「どちらかといえばそう思わない」×(-1) + 「思わない」×(-2)) / 回答数

町のイメージとして特に伸ばしていきたい項目

町のイメージとして特に伸ばしたい個性については、「こだわりのショップが多くおしゃれな町」が36.1%で最も多く、3割弱の割合で「子育て支援や子育て環境が充実している町」、「災害や犯罪が少なく安全な町」、「子どもの教育環境が充実している町」が続いている。

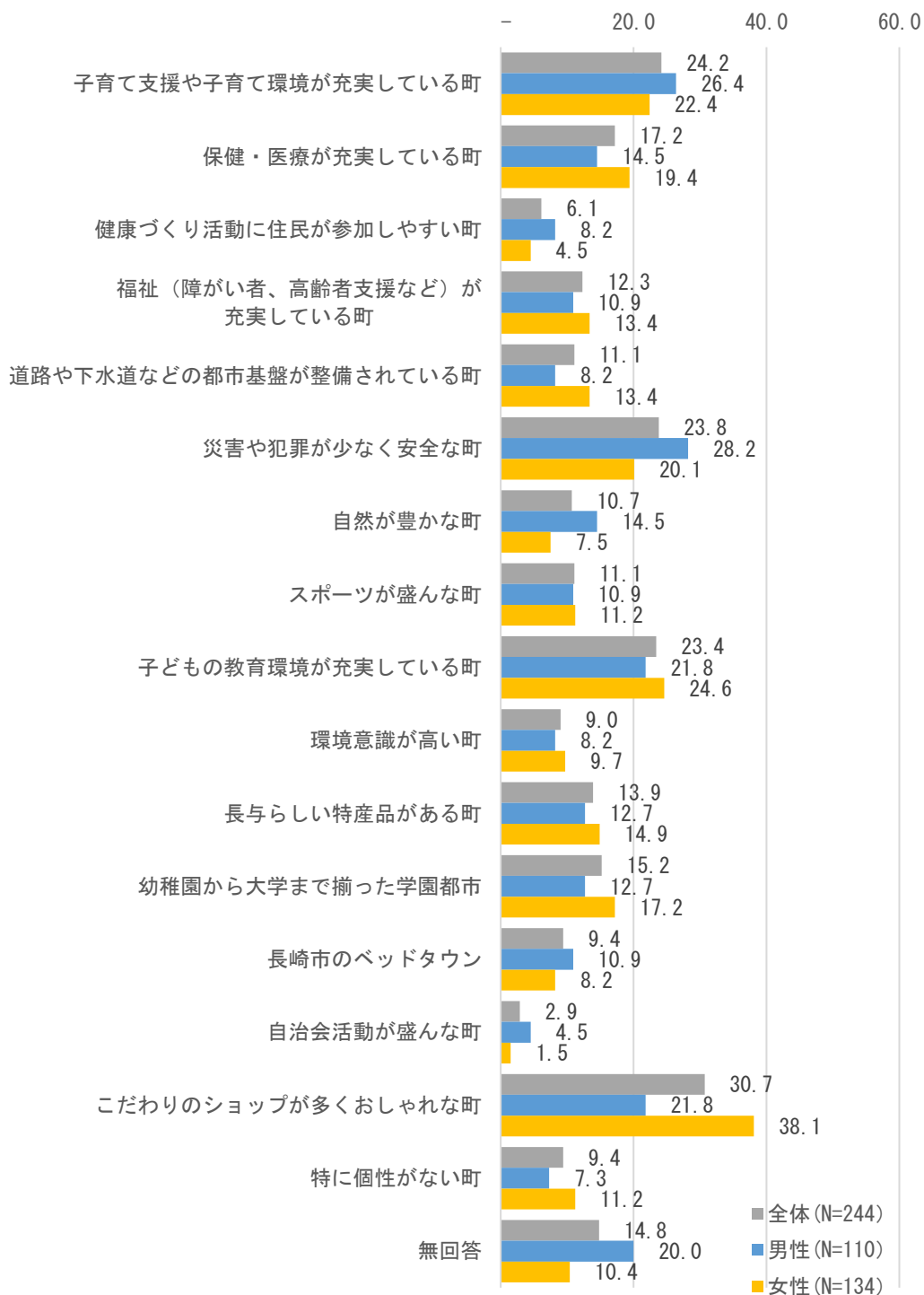
最も多かった「こだわりのショップが多くおしゃれな町」は、町民アンケートでは17.8%と少なく、若者（特に女性）ならではの希望であるといえる。



町のイメージとして特に伸ばしていきたい項目(若者のイメージ)

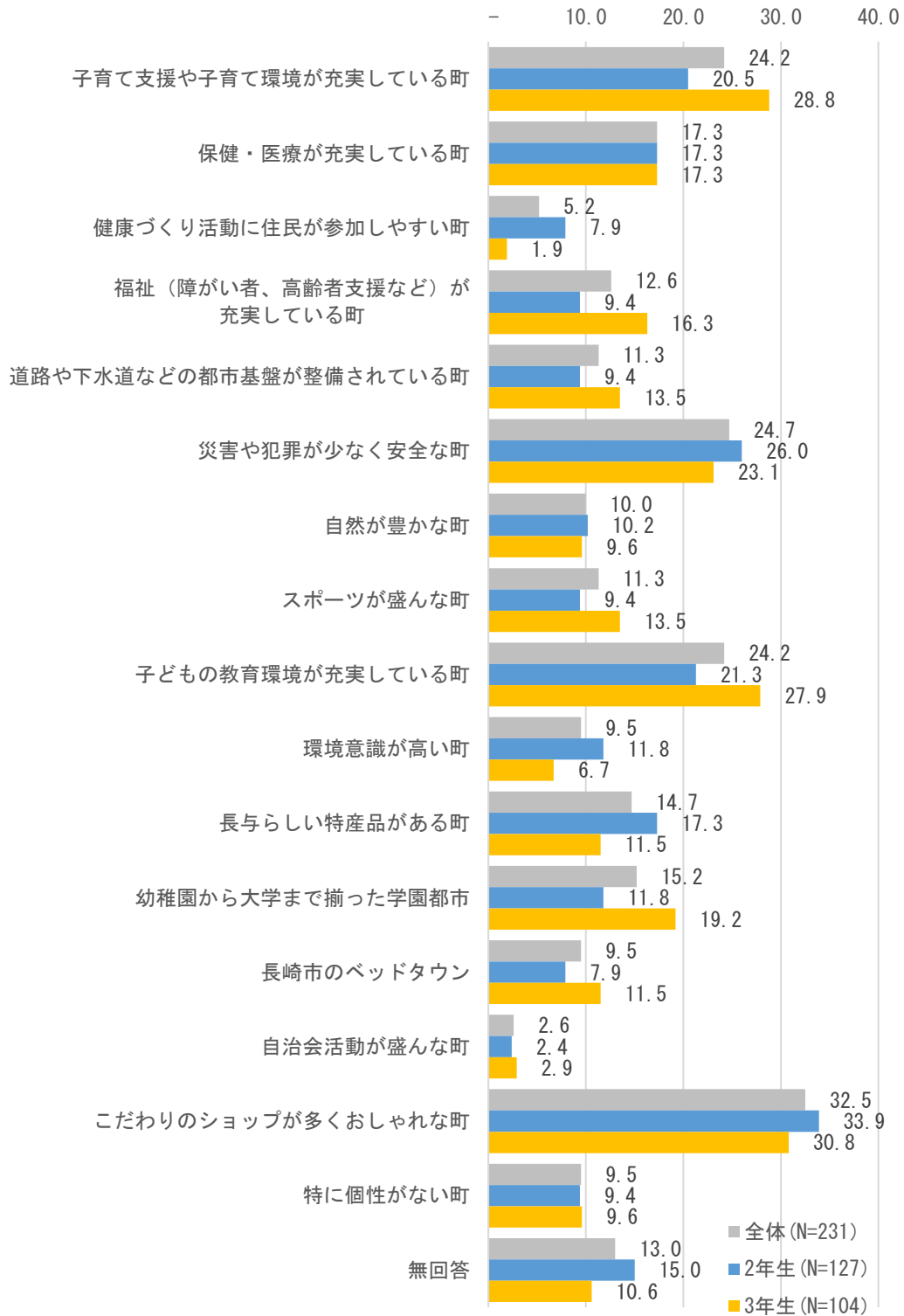
(男女別)

(%)



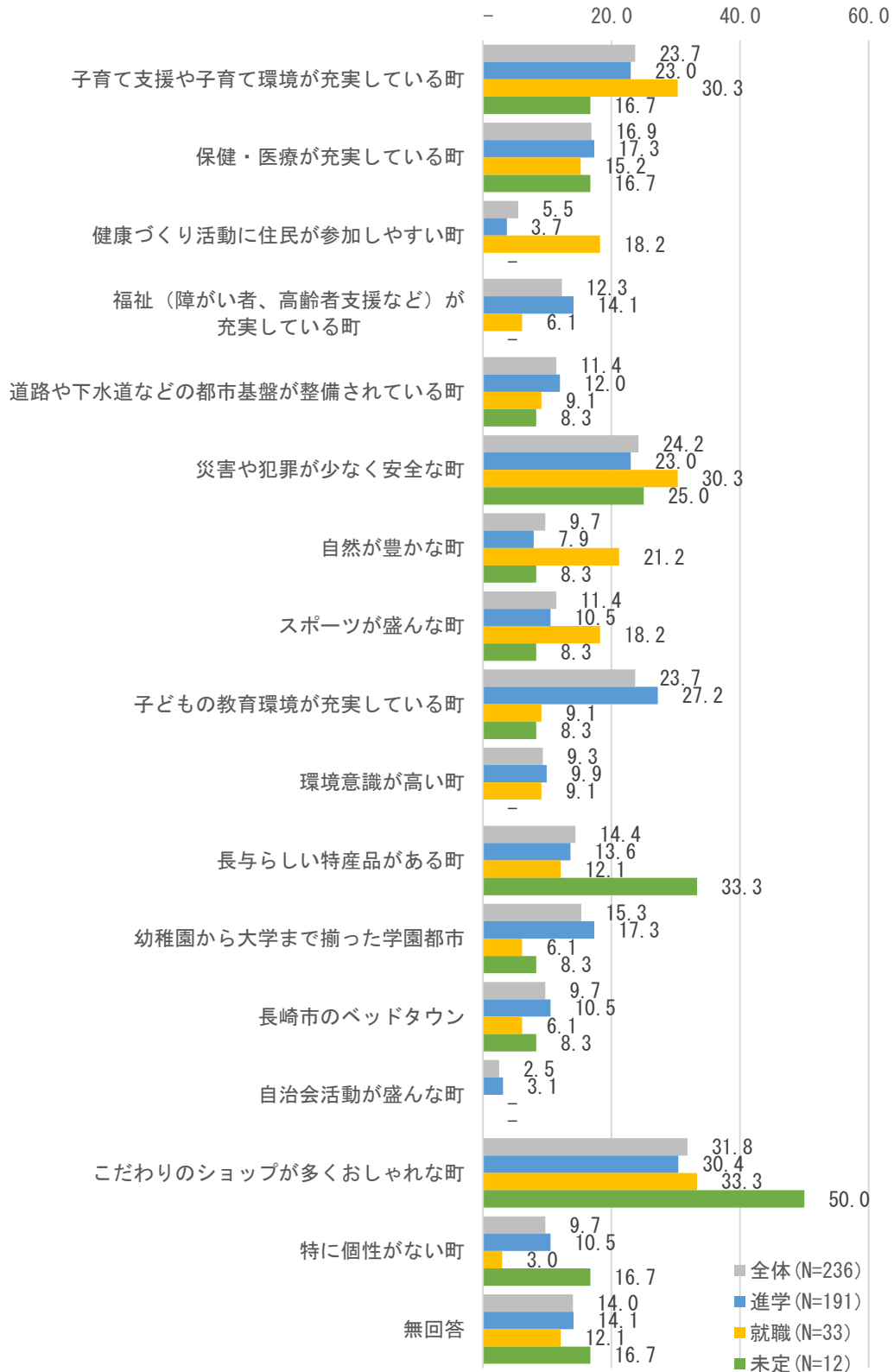
(学年別)

(%)



(進路別)

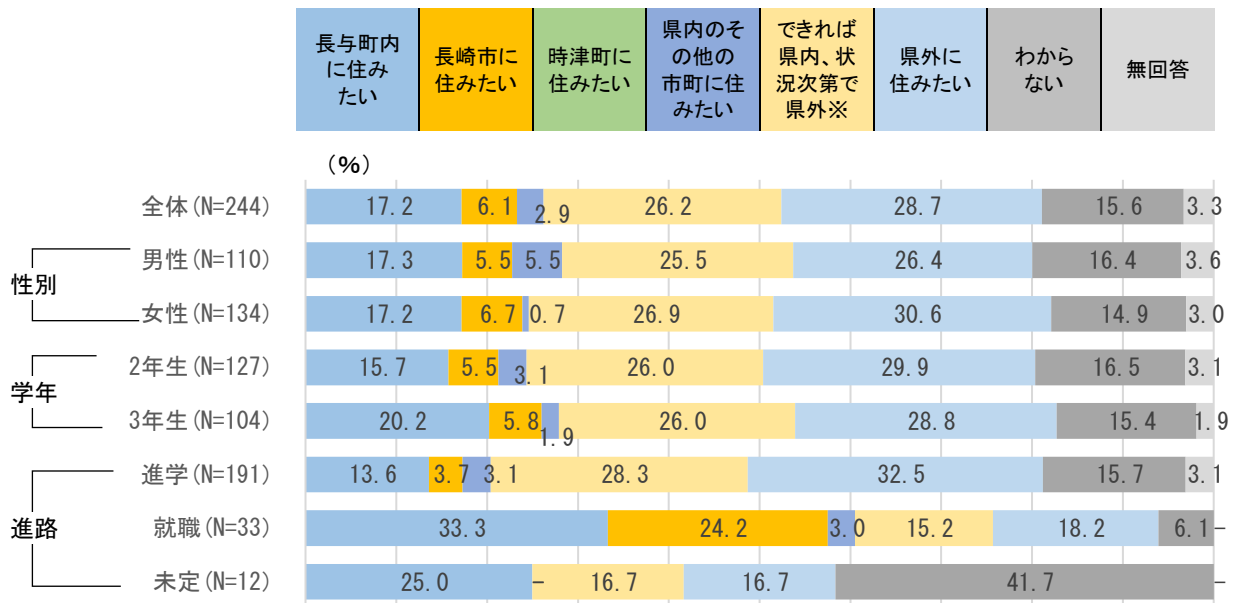
(%)



問13:あなたは、高校や大学・専門学校卒業後、「長与町または周辺市町」に住みたいと思いますか。既に就業の方やその他の方は、今後も、「長与町または周辺市町」に住みたいと思いますか。(1つに○)

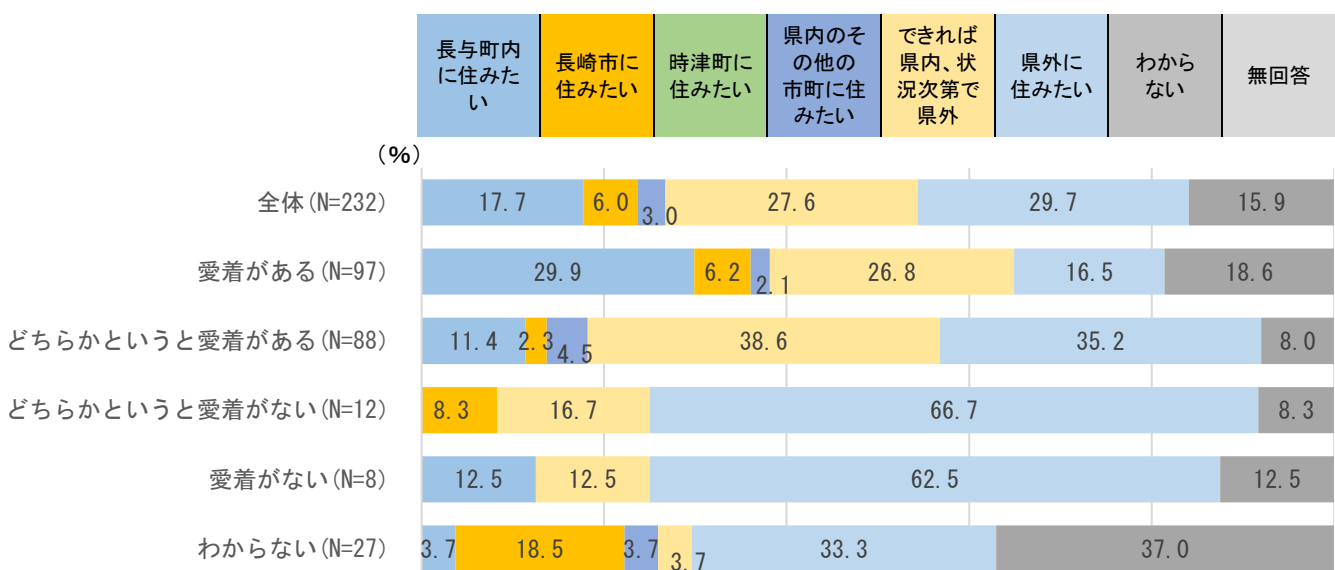
「長与町内に住みたい」は17.2%と、「県外に住みたい」28.7%、「できれば県内、状況次第で県外※」26.2%を下回った。同様の傾向は男女別では大きな差はないが、進学希望者はより顕著な傾向がみられる。一方で、就職希望者は「長与町内に住みたい」が33.3%と平均よりも16.1ポイント高く、「長崎市に住みたい」とあわせると半数以上が近隣に住みたいという意向が強いことがうかがえる結果となった。

※できれば県内に住み続けたいが、就職や進学など状況次第では県外に住むと思う



(長与町への愛着とのクロス)

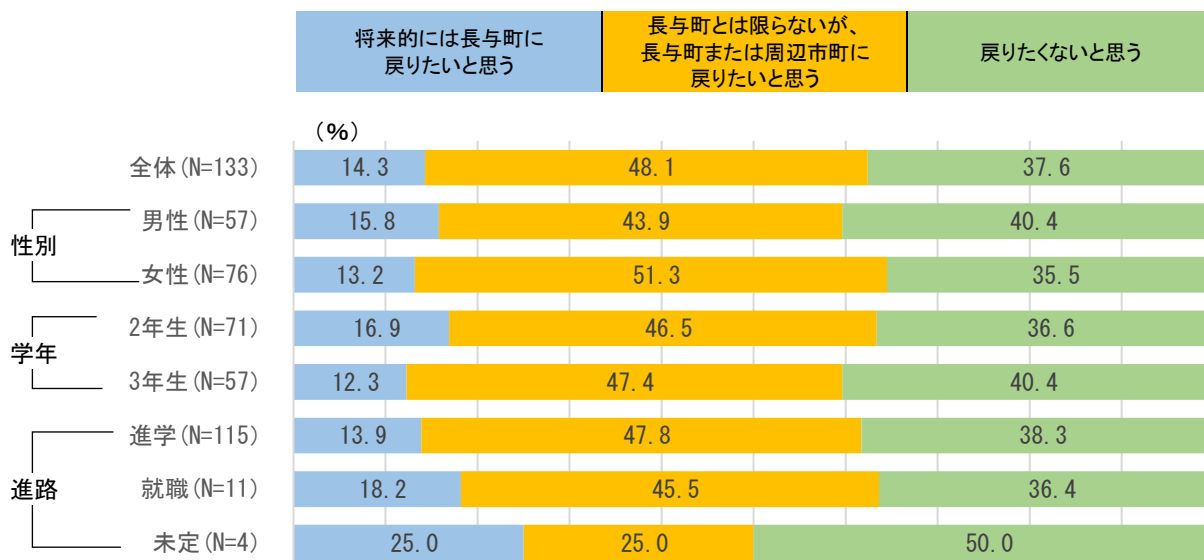
長与町への愛着との関係を見ると、問11で「長与町に愛着がある」と回答した人は「長与町内に住みたい」が29.9%と平均を12.2ポイント上回った。反対に「どちらかというとな愛着がない」、「愛着がない」と回答した人の6割以上が「県外に住みたい」であった。若者世代から長与町への愛着の醸成を図ることが、将来の定住にとって重要であることがうかがえる結果といえる。



※前問で「5. できれば県内に住み続けたいが、就職や進学など状況次第では県外に住むと思う」または「6. 県外に住みたい」と答えた方のみ、お答えください。

問13-2:将来的には長与町に戻りたいと思いますか。(1つに○)

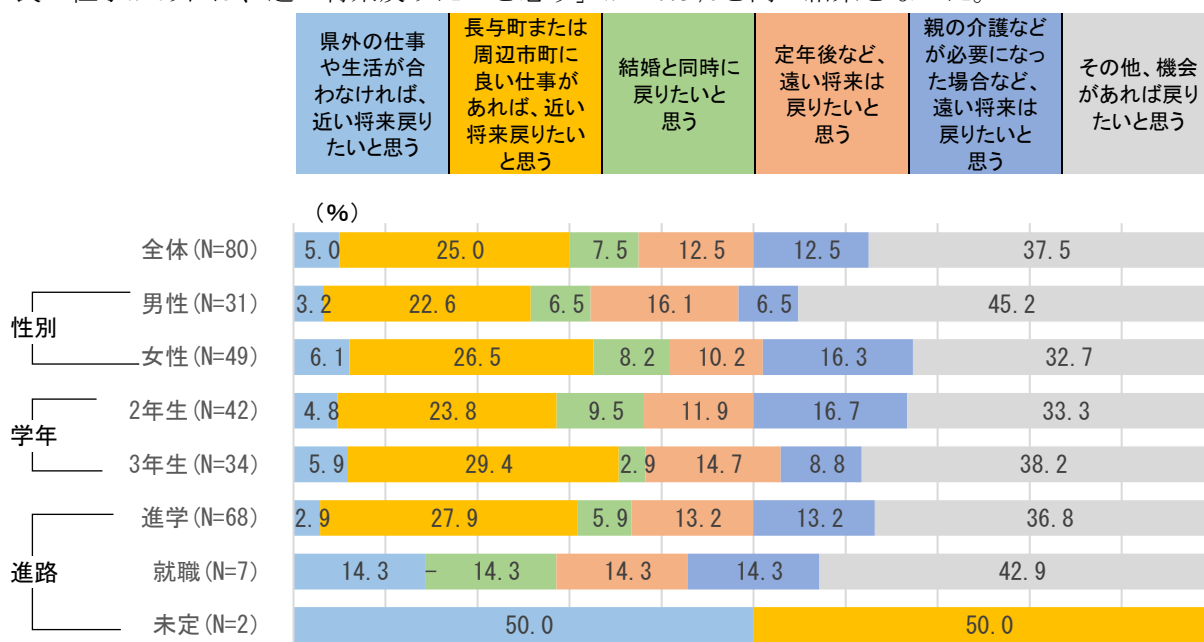
「長与町とは限らないが、長与町または周辺市町に戻りたいと思う」が 48.1%、「将来的には長与町に戻りたいと思う」が 14.3%と、半数以上は将来的には町内又は近隣に戻りたい意向が強い結果となった。



※前問で「1. 将来的には長与町に戻りたいと思う」または「2. 長与町とは限らないが、長与町または周辺市町に戻りたいと思う」と答えた方のみ、お答えください。

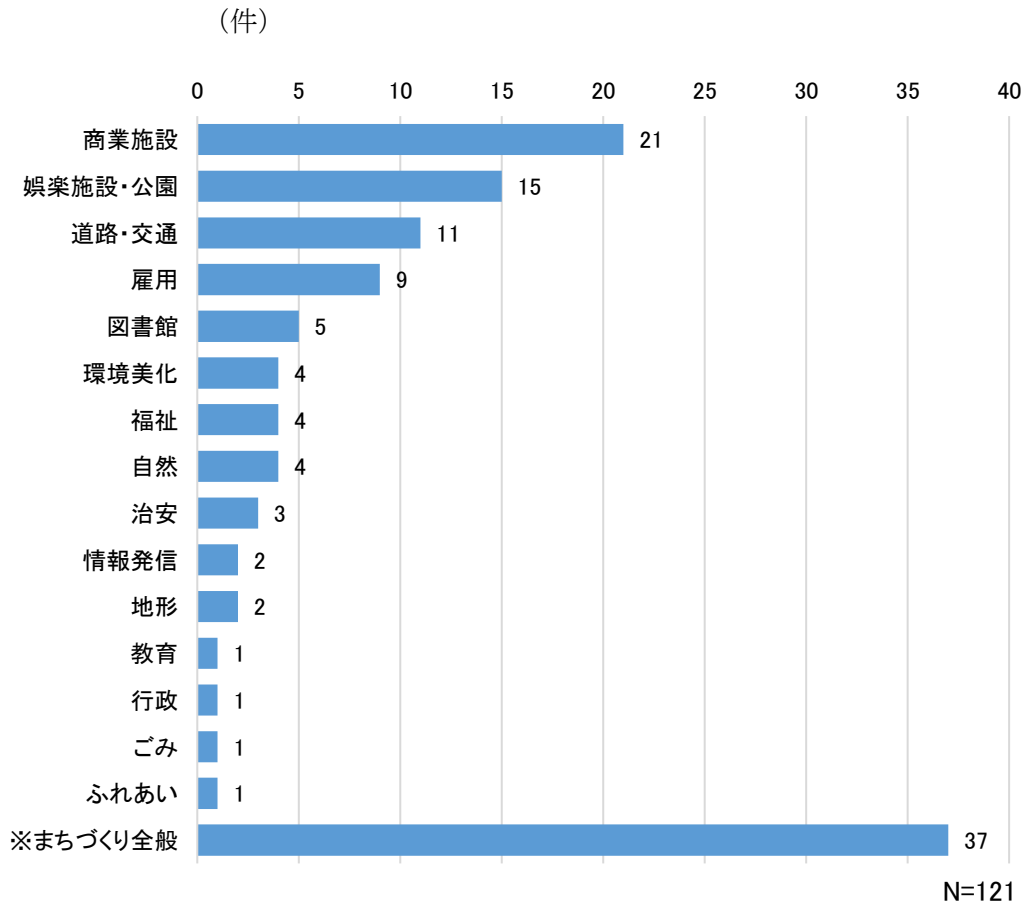
問13-3:どのようなタイミングで戻る可能性がありますか。(1つに○)

「その他、機会があれば戻りたいと思う」が 37.5%で最も多く、「長与町または周辺市町に良い仕事があれば、近い将来戻りたいと思う」が 25.0%で続いている。特に進学希望者は「長与町または周辺市町に良い仕事があれば、近い将来戻りたいと思う」が 27.9%と高い結果となった。



問14: 将来、「こんなまちになってほしい」「こんなものがあるほしい」と思うこと、または長与町を良いまちにするためのご意見やアイデア等ございましたら、ご自由にお書きください。

自由意見記入者は 121 人（記入率 49.6%）であり、その内容を分類集計すると以下のとおりである。※まちづくり全般とは、複数の分野にまたがる意見のもの。



【主な意見】

分野	件数	主な意見
商業施設	21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型商業施設の誘致 ・ 自然の保護と商業開発のバランス ・ 若者向けの衣料店や飲食店の充実
娯楽施設・公園	15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者向けの娯楽施設の充実(映画館、ゲームセンター) ・ 遊べてスポーツもできる多機能娯楽施設 ・ 学生が利用できるスポーツトレーニング施設誘致
道路・交通	11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長与町内の公共交通の充実(バスの増便) ・ 時津方面の公共交通の充実 ・ 道路幅拡張(北陽台高校下道路等)
雇用	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長与町内の雇用拡大(若者の人口流出抑制) ・ 大企業誘致
図書館	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の新設(機能拡大、勉強スペースの確保)

分野	件数	主な意見
環境美化	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川の清掃・管理 ・ 一人ひとりの環境への意識を高める
福祉	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が暮らしやすいまちに(バリアフリー整備)
自然	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然保護 ・ 自然の有効活用(農業体験プログラム等)
治安	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全なまちづくり(犯罪 0、死亡事故 0)
情報発信	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS 活用(長与町アカウント作成) ・ 長与町の商店をPR(パンフレット作成)
地形	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平地拡大
教育	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学費免除(大学)
行政	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選挙の投票率上昇
ごみ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源ごみの回収方法について
ふれあい	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人々の交流促進